

部落差別解消推進法施行から10年

あなたの周りで起きている変化、ありますか？

参加
無料

スマイルカレッジ

2026年度 市民人権講座 第1期

第1講

5/12

火

マンガから考える偏見と今 —キャラクターの見た目と話し方—

午前 10 時30分～

京都精華大学理事長 マンガ学部教授

よしむらかずま
吉村和真さん

第2講

5/25

月

性のあり方は十人十色

午後 1 時30分～

元保健室の先生

いのうえすずか
井上鈴佳さん

第3講

6/19

金

差別を容認する社会を変える —部落差別解消推進法 10 年—

午後 1 時30分～

関西大学社会学部教授

うちだりゅうし
内田龍史さん

- ▷ 時 間 第1講 午前 10 時30分～12時(開場 午前 10 時)
第2・3講 午後1時30分～午後3時 10 分(開場 午後1時)

▷ 会 場 東大阪市役所 本庁舎 22 階 会議室

▷ 定 員 各回先着30人 1 講座から受講可

▷ 一時保育・手話通訳 **あり** (要申込・各開催日の3週間前まで)

↓市ウェブサイトも
ご覧ください。



申し込み方法
など詳細は、
ウラ面です

1 講

講師 吉村和真さん



マンガから考える偏見－キャラクターの見た目と話し方－

マンガは幅広い世代に親しまれているメディアです。「〇〇らしさ」のようなジェンダー表現やステレオタイプ、無意識の偏見が、読者に知らず知らずの間に与えている影響を、実際の作品を交えながら解説していただきます。

2 講

講師 井上鈴佳さん



性のあり方は十人十色

性的マイノリティ当事者であり、中学校や高等学校の保健室の先生のご経験から、同性パートナーと安全・安心にくらすことのできる世の中をめざして、講演活動を行ってられます。差別は差別される側の問題ではありません。知ることから人権尊重のまちづくりをはじめましょう。

3 講

講師 内田龍史さん



差別を容認する社会を変える－部落差別解消推進法 10 年－

差別の実態を知らずに、差別をしない・させないことはできません。本当の意味で、部落差別を解消するためには、学ぶことが大前提であり、差別される側（マイノリティ）の現状を知ることが大切です。マイノリティの子ども・若者たちにインタビューしてきた研究の成果についてもお話いただきます。

《会場》 東大阪市役所本庁舎 2 2 階

東大阪市荒本北 1 丁目 1 番 1 号

(市役所の駐車場に停めていただいた場合は駐車券をお渡しします。)



申込方法

電話・FAX・メールにて、①お名前 ②講座日 ③連絡先 ④一時保育・手話通訳ご希望の有無をお伝えのうえ、お申し込みください。FAX・メールでお申し込みの場合は折り返し受講可否の連絡をいたします。なお、お申し込み後3日(土、日、祝日を除く)を過ぎても連絡がない場合は、申し訳ありませんが、再度お問い合わせください。お申し込みは当日も受け付けております。

《申込先》

東大阪市人権文化部人権室人権啓発課

電話：06-4309-3156

FAX：06-4309-3823

メール：jinkenkeihatsu@city.higashiosaka.lg.jp

ケータイから申し込み可能!



ご参加おまちしております。

FAX用紙

東大阪市人権文化部人権室人権啓発課 行 (FAX 06-4309-3823)

名前 () 連絡先 ()

5月12日(火)・5月25日(月)・6月19日(金) (参加希望の日に○印をおつけください)

希望される方は、□にチェックしてください。開催日の3週間前まで

一時保育 ・ 手話通訳

《保育が必要な方のみ》 こどもの名前 () ・ 年齢 ()